

特集：役員研修会

「育成会の課題とこれから」



いきいきと暮らす

～本人部会活動「チューリップの会」～

平成30年度について～計画・予定・予算～

定期総会ご案内

チューリップの会・話し合いの様子

～講演「育成会の課題とこれから」のポイント・気になるキーワード～

・介護難民人口が増加する近い将来、高齢化する障害者は・・・？

・総合支援法の改正に伴う様々な変更

重度訪問介護が入院中でも利用可能に
一人暮らしを応援する新サービス「自立生活援助」とは
工賃向上、就労定着支援を強化というが・・・
濫立するA型事業所や増加する放課後デイ、見直し
食事提供加算の廃止？検討？

・育成会として必要な活動

行政への積極的な提言／地域・ニーズを把握、事業所を評価しよう／時間を有効活用し無駄のない会議を



全国育成会連合会 久保会長

<役員研修会に参加して>

講師として全国手をつなぐ育成会連合会の久保会長を招き、「育成会の課題とこれから」という内容で、まずは、障がい者の高齢化が課題となり、地域との繋がりが大事だと思いました。次に、現在の国の動きの中で、障がい者への法の施行や、法改正等の概要とポイントの説明があり、先ずは、自分の地域の福祉サービスを知り、育成会活動の中で取り組んでいきたいと思います。そのためには、自分たちの組織の状態を把握し、一人でチェックするのではなく、複数で話し合い、行政などに要望、相談などをしながら、又、会議ばかりではなく、行動していくべきだと感じました。

グループ討議では、「育成会組織を活発化するために」という議題で話し合わせ、会員が入らない(特に若い会員)、高齢化、育成会活動を知らない、育成会に入らなくても福祉サービスは受けられるなどの問題点が出ました。この研修会の内容を育成会活動に生かしていくためには現状を把握し、役所、地域との繋がりをもち、自分たちで行動して変えていきたいと思います。今後ともご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

(副会長 山口朝三)

<参加者アンケートより>

・久保会長の「実際具体的にはこういうことだよ」という説明が非常に分かりやすく、今までの行政の説明は全然頭に入ってこなかったのですが、今回はとても良かった。

・ズバツと具体的なお話をされて、目からウロコの印象を受けた。現在の問題だけではなく、通ってきた教育現場の問題も拾い上げていかなければならないという提言は重いものがあると感じました。

・地域のチェックは今後取り組むべき課題だと感じた。会員全体が高齢化しているので、目先のことだけにとらわれて、若い方々のニーズや課題を聴くことができていなかったと思う。

・育成会は最後のかけこみ寺、断らないこと。相談にのることが大切。
幼少期・学童期とのイベントでつながりを持つことで会員が増加していることなど西海市育成会の取り組みを知り参考になりました。

・育成会の活動は、地域福祉の原点としてこれからも地域のコミュニティーが大切になることを感じました。それぞれの特性を活かした地域づくりの中に育成会の安心・安全の考え方を伝えていければと思いました。継続し続けることだと思います。



グループ討議では地域的な意見も

いきいきと暮らす ～本人部会活動を紹介します～

島原市 チューリップの会



島原市手をつなぐ育成会 本人部会 チューリップの会は、結成7年目で現在会員15名です。

結成当初は、つつじ見学、フットベースボール大会、ボウリング大会、風船バレー、クリスマス会等、同法人内での余暇活動を中心に行っていました。

4年ほど前から地域貢献活動でチューリップの会として、しまばら^{ひばるやま}火張山花公園(旧:しまばら芝桜公園)の除草作業に、諫早市手をつなぐ育成会本人部会「なかま会」のメンバーと一緒に参加したり、長崎がんばらんば国体の花いっぱい運動に参加しました。

チューリップの会の役員と支援員との話し合いで、「活動が支援者主導で行われている」「もっと自分たちでチューリップの会を進めていきたい」「自分たちの事は自分たちで決め、もっと自分たちの事を地域の人に知ってもらう活動を行い、会員を増やしたい」と意見がありました。

現在は、本人さん主体を心がけ、2か月に1回集まって「みんなで知る見るプログラム」を開催したり、「長崎きずな」の報告会でみんなで話し合い、意見を出し合ったりしています。

また、以前は交流会では、近くの他法人の利用者さんを招いてボウリング大会を行っていましたが、2年前から長崎市の「FICS」や諫早市の「なかま会」といった本人部会のメンバーを招待して、交流を続けています。

ボウリング大会終了後は、本人さん同士で食事やカラオケで絆を深めています。

長崎市の「FICS」からは、クリスマス会やみんなで知る見るプログラム研修会の案内をいただき、そちらにも参加して交流しています。

地域福祉活動や本人部会交流会・余暇活動の体験を生かして、自分たちの思いが発せられるように支援していきたいと思います。

(チューリップの会 支援者 井川 貴史)

30年度はこんなことを計画しています

4月	芝桜公園の除草作業
5月	霊丘地区ゴミ拾い
7月	知る見るプロジェクト (諫早青少年自然の家)
8月	九州大会(北九州市で開催)
9月	しまばら ^{ひばるやま} 火張山花公園の除草作業
10月	交流会
11月	クリスマス会話し合い
12月	クリスマス会
1月	カラオケ新年会
2月	話し合い
3月	チューリップの会役員改選



写真(上): 芝桜公園の除草作業

写真(下): ボウリング大会

平成30年度事業計画

I はじめに

2018年（H30年）4月より、障害者総合支援法は3年後の見直しによって改められ、新たな制度も追加され施行されました。

報酬改定に向けては、障害福祉予算の減額査定をはねのけるため、全国手をつなぐ育成会連合会も中心の一人となり、全国の25団体と連携して要望書を国会に提出、プラス0.47%の結果が得られました。

このような動きの中で新たに誕生した福祉サービスの事業展開が、長崎県においても各市町に届くよう、今年4月以降、各市町でどのように実施されるのか動向に関心を持ち、それぞれの市町ベースで、必要な支援が整えられるよう要請していく必要があります。

県条例や差別解消法、虐待防止法等の権利擁護制度が機能するよう、足下の点検も重要です。

権利擁護の視点では、成年後見制度利用促進法が改正され、後見人による身近な日常生活支援の仕組みのあり方についての議論が引き続き行われています。

障害基礎年金は、地域格差を是正するための検討がなされ、新たな仕組みが始まりました。知的障害・発達障害にきちんと向かい合う制度となっているのかしっかりと監視し、不利益な実状があれば個別に把握し十分な対応となるよう働きかけていく必要があります。

このように、新たな福祉サービスの創設、既存の制度の改正等、私たちを取巻く支援環境は平成15年の支援費制度（措置から契約）のスタート時から15年を経過し、目まぐるしく変化しています。

しかしながら、高齢化の問題、介護保険との関係、増加している発達障害への対応、次世代に繋げられる組織運営の在り方等々、課題は山積しています。

それでも、本人が主体であり、本人の意思・意向を最大限汲み取り支援することが最も重要な視点であることは、言うまでもありません。平成28年度から各市町で開催している「障害のある人の権利擁護・意思決定を支える推進会議」も最終年度となりますが、この会議で得られた成果が、毎日の生活の中で生かされるよう、各育成会の皆様のご理解とご協力をいただき、形あるものとして周知できればと考えています。

II 育成会の活性化に向けて

近年の、会員数の減少に対して、全国育成会連合会の「地域育成会活性化施策」を活用すること、県育成会事業である「家族支援プロジェクト」を特別支援学校から学級及び地域の施設に広めること、推進会議の継続、長崎市育成会の協力を得て「障害者啓発キャラバン隊」の活動を県下の各育成会へ広めること等により、障害者の理解啓発へつなげるとともに、育成会の活性化を図ります。

また、「知る見るプログラム」の推進により、障害者本人の活動を助長し、現在ある市町育成会本人部会の発展を期するとともに、本人部会を結成していない市町育成会の障害者本人部会の結成、活動助長を目指します。

平成 30 年度収支予算概要

区 分	実施事業等会計			その他会計	法人会計	合計
	継1事業	継2事業	小計			
1 経常収益						
受取会費	0	0	0	0	4,900,000	4,900,000
正会員会費	0	0	0	0	4,200,000	4,200,000
賛助会員会費	0	0	0	0	700,000	700,000
事業収益	280,000	0	280,000	0	665,000	945,000
受取補助金等	90,000	412,200	502,200	375,000	474,000	1,351,200
会議参加収益	0	160,000	160,000	1,390,000	0	1,550,000
受取寄付金	0	0	0	0	10,000	10,000
委託事業費	2,486,143	2,970,000	5,456,143	0	0	5,456,143
雑収益	0	0	0	0	450,000	450,000
経常収益計	2,856,143	3,542,200	6,398,343	1,765,000	6,499,000	14,662,343
2 経常費用						
事業費	4,030,000	4,395,200	8,425,200	2,002,000	0	10,427,200
意思決定支援研修会	872,000	0	872,000	0	0	872,000
事業所協議会	179,000	0	179,000	0	0	179,000
就労支援セミナー	160,000	0	160,000	0	0	160,000
本人部会関連事業	563,000	0	563,000	0	0	563,000
ゆうあいスポーツ大会	2,301,000	0	2,301,000	0	0	2,301,000
育成会フォーラム(旧役員研修)	0	370,200	370,200	0	0	370,200
障害者 110 番事業	0	3,016,000	3,016,000	0	0	3,016,000
相談員研修	0	271,000	271,000	0	0	271,000
家族支援プロジェクト	0	506,000	506,000	0	0	506,000
広報	0	282,000	282,000	0	0	282,000
県大会	0	0	0	1,506,000	0	1,506,000
九州大会	0	0	0	209,000	0	209,000
全国大会	0	0	0	289,000	0	289,000
累犯障害者支援研修	0	0	0	33,000	0	33,000
管理費	0	0	0	0	4,179,356	4,179,356
慶弔費	0	0	0	0	50,000	50,000
経常費用計	4,030,000	4,395,200	8,425,200	2,002,000	4,229,356	14,656,556
当期経常増減額	-1,173,857	-853,000	-2,026,857	-237,000	2,269,644	5787
正味財産期首残高						17,316,953
正味財産期末残高						17,322,740

平成 30 年度年間計画

事業等の関係で変更になることがあります。

月	日	曜	活動内容	月	日	曜	活動内容
4	6	金	ゆうあいスポーツ大会名簿校正	10	4	土	障害者 110 番無料法律相談(平戸市)
	12	木	長崎県育成会事業所連絡協議会		13	土	} 第 18 回全国障害者スポーツ大会 (福井県)
	17	月	ゆうあいスポーツ大会最終名簿校正		14	日	
	20	金	第 1 回九育連役員会(北九州市)		15	月	
	23	月	家族支援部会(諫早市社協)		20	土	意思決定支援研修会(諫早市雲仙市)
	25	水	ゆうあいスポーツ大会冊子発送	11	16	金	第 2 回県育成会理事会
5	16	水	県育成会監査		21	水	障害者 110 番無料法律相談(対馬市)
	19	土	ゆうあいスポーツ大会準備		30	金	長崎育成会フォーラム(役員研修会改め)
	20	日	第 40 回ゆうあいスポーツ大会 (諫早市多良見町なごみの里運動公園)	12	9	日	長崎県障害者芸術祭(時津町)
	27	日	第 18 回県障害者スポーツ大会		13	木	障害者 110 番無料法律相談(東彼 3 町)
6	2	土	第 1 回県育成会理事会	1	26	土	意思決定支援研修会(新上五島町)
	6	水	ゆうあいスポーツ大会反省会		26	土	全国事業所協議会研修大会(沖縄県)
	16	土	長崎県育成会定期総会(長崎原爆資料館)	2	2	土	意思決定支援研修会(吉崎市)
	26	火	} 家族支援ファシリテーター 養成講座		13	水	障害者 110 番無料法律相談 (長与町・時津町)
	27	水				15	金
7	13	金	知的相談員研修会(県南・諫早市)		22	金	全国大会前泊
	20	金	知的相談員研修会(県北・佐世保市)		23	土	} 第 5 回全国育成会連合会全国大会 (京都大会)
8	4	土	意思決定支援研修会(佐世保市)		24	日	
	12	日	わたぼうしコンサート in2018	3	7	木	ゆうあいスポーツ大会打合せ会議(仮)
	24	日	第 2 回九育連役員会(北九州市)		8	金	第 3 回県育成会理事会
	25	土	第 57 回九州地区育成会北九州市大会		15	金	家族支援フォローアップ講座
9	28	金	長崎県大会準備		20	水	意思決定支援冊子概成
	29	土	第 32 回長崎県大会島原大会				

※本人部会「知る見るプログラム」研修会(国立諫早青少年の家)は時期未定

※知的障害者就労支援セミナーは「中小企業家同友会(企業のトップで構成)」の会員となり、定例会の 1 回を障害者の就労をテーマとした会議を開催、育成会員も同友会会員として参加する

※累犯障害者支援研修会は、「福祉的支援協力事業所協議会」が実施する研修会を共催する形態として検討している

平成29年度 賛助会員 (平成30年3月14日現在 敬称略)

本年度も長崎県手をつなぐ育成会へのご支援に対し、心より感謝申し上げます。

個人	団体		団体	
富岡 勉	(株)ながさきUUカンパニー	松尾 美代	ネットワークセンターひかり	菅 敏洋
北村 誠吾	(有)総合療育リハ・サービス	山田 星三	銀の星学園	永代 秀顕
高木 義明	悠久会 スマイル	馬場 是光	明けの星寮	永代 秀二郎
金子 原二郎	平戸市療育支援センター あつたかさ21	岩崎 弘子	木ヶ津文庫『絆』	小山田 輔雄
川崎 祥司	あじさいの家	大平 博幸	たんぼぼの里	川口 敬
深堀 浩	NPO法人燦々クラブ	沖永 ちえみ	たんぼぼの里 大川原作業所	川口 敬
高比良 元	社会福祉法人 風車会		ワークプラザ松浦	大久保ひろ子
下条 ふみまさ	社会福祉法人長崎博愛会		壱岐國の里	川原 裕喜
野本 三雄	松光学園	本田 和弘	社会福祉法人結の会	割石 賢明
坂本 浩	清華学園		ワークハウスほのぼの	米田 真喜
吉村 庄二	光のフェアリー	森藤 真須美	杉の木ホーム	須賀 博司
久野 哲	つくしの里	黒田 美佐子	あゆみ園	財部 久仁信
吉村 洋	みさかえの園第二めぐみの家	齋木 初江	ほっとホーム富希	
山本 由夫	障害者支援施設 こざくら学園	井石 美穂子	社会福祉法人藤朋会ふじ学園	杉 秀宣
大久保 潔重	桜が丘学園		五島市はまゆう福祉作業所	平松 愛
里脇 清隆	NPO法人障害者就労支援センター		富江町桑の実作業所	松崎 栄子
中島 浩介	(社福)恵風会 そよ風の里	高濱 浩	けいぶはうす	
三好 徳明	社会福祉法人ゆうわ会	竹内 一	互隣の家	
中島 廣義	(社福)むすび会 おおぞら作業所	吉木 利徳	ワークプラザ上五島	
近藤 智昭	就労支援事業所 ホットライフ	石丸 徹郎	障害者支援施設 平戸祐生園	佐藤 慎一郎
土岐 達志	ライフステーション	森 誠	グループホームなめし	長島 志津代
	諫早ワークス		ゆめホーム	
	大村さくらの家	原口 健一	社会福祉法人コスモス会	本田 利峰
	社会福祉法人三彩の里	江口 司	グループホームのぐち1号・2号	
	あかつき学園		グループホームむなかた	桑原 明美
	普賢学園	本田 龍一	ワークハウス	
	長崎基準寝具(有)	森田 泰	悠久会GH都久志荘	
	夢工房みどり	山田 順子	NPO法人大野共生園	久保田 了
	さんらいず	田坂 嘉朗	グループホームおおぐち1号・2号・かめだけ	
	社会福祉法人 福陽会 小浦の里	田中 信武	NPO法人星のくま	磯田 正也
	ワークあじさい	寺田 隆二	ひかりホーム	
	(社福) 武正会 清水の里	北島 正一	自然寮	本田 雄峰
	障害福祉サービス事業「陽香里工房」	山田 直子	(社福)ウィキャン・サポート	松村 正信
	多機能型事業所 であいの家	森 和行	相談支援事業所 えくぼ	
	多機能型事業所 きらら	若松 啓助	つくし学園	山口 ヨシ子
	千草野学園	桑原 節子	NPO法人インフィニティ	門畑 和也
	就労継続支援事業所のびのび		社会福祉法人長崎慈光園	白川 利勝
	シルク印刷工房 わくわくワーク	池田 勝俊	社会福祉法人 南高愛燐会	田島 光浩



知的障害児者・自閉症児者のための 生活サポート総合補償制度

(年間掛金) Aプラン: 17,000円、Bプラン: 23,000円

入院給付金 個人賠償責任保険金 葬祭費用保険金

死亡・後遺障害・入院・通院・手術の各保険金

既往症、てんかん発作など知的障害児者・自閉症児者の方が抱える様々なリスクを補償するために開発された制度です。
パンフレットのご用命は下記事務局または担当代理店へお問い合わせください。



(事務局)ながさき知的障害児者生活サポート協会

TEL:095-893-5503 FAX:095-814-1778

Bプランの主な特長は

★入院給付金 2日目から補償

★個人賠償 最高3億円まで補償

★ケガの入院を日額5,000円、通院を3,000円補償

(担当代理店)ジェアイシー九州

TEL:092-791-7561 FAX:092-791-7562

《 長崎県手をつなぐ育成会行事のお知らせ 》 6月まで

行 事	月 日	場 所	概 要
長崎県事業所協議会	4月12日(木)	長崎県総合福祉センター 4階 障害者交流室	13:30～13:35 会長挨拶 13:35～13:45 決算報告・予算審議 13:45～14:30 現況報告 14:30～14:50 全国研修会報告 15:05～16:25 検討会・まとめ 16:25～16:30 副会長挨拶
家族支援部会	4月23日(月)	諫早市社会福祉会館 2階 小会議室	13:00～14:30 '29 振り返り 14:45～15:45 '30 実施概要の検討 15:45～16:00 その他
長崎県ゆうあいスポーツ 大会準備	5月19日(土)	なごみの里運動公園 (諫早市多良見町)	9:00～本部実行委員、大会運営委員各係 正副責任者集合 13:00～運営委員各係集合
長崎県ゆうあいスポーツ 大会	5月20日(日)	なごみの里運動公園 (諫早市多良見町)	7:30～運営委員集合 8:30～参加者集合 9:00～15:00 開会・競技・閉会
長崎県 障害者スポーツ大会	5月27日(日)	長崎県総合運動公園 (諫早市)その他	9:50～総合開会式 この間 各会場で競技 16:20～総合閉会式

長崎県育成会定期総会

6月16日(土)長崎市原爆資料館ホール

13:10～13:40 式典
13:50～14:20 議事
14:20～14:40 報告事項
14:50～15:50 本人部会(長崎きずな)紹介
15:55～16:00 あいさつ



「手をつなぐ」は、知的な障害のある当事者(本人・家族)に関しての教育・福祉・労働等々の諸施策を中心に、全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発行している月刊誌です。文字どおり、全国の仲間が「手をつなぐ」ために役立つ情報誌です。年間3,900円 B5版48ページ

長崎県手をつなぐ育成会までご連絡ください。

申込みは TEL 095-846-8730 FAX 095-846-8738 へ

**知的障がい・発達障がい
ダウン症・てんかんの
ある方のための保険**

病気やケガでの入院
虐待・差別・逮捕に対応
誤って物を壊してしまう…

最高日額1万円
弁護士費用補償

個人賠償責任補償
最高5億円

※(総合生活保険(個人賠償責任補償))
引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社

**ぜんちの
あんしん保険**

東京海上日動の
個人賠償責任補償付
少額短期健康総合保険(無告知型) 2016年創設

**ぜんちの
こども傷害保険**

東京海上日動の
権利補償付傷害保険(2016年創設)

日常生活でケガをすることが多い…
トラブルに巻き込まれた際、誰も助けてくれない…
当事者同士での解決が難しい…

入院・通院を日額保障
弁護士がサポート
示談交渉サービス付き

ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK ※ネット申込みのみ

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。 詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

<代理店>
有限会社 トータルサービス
TEL 095-832-2430
〒850-0033 長崎市万才町6-35 三井生命長崎ビル5階

[2017年12月作成 17-T08668]

ぜんち共済株式会社
ZENCHI 関東財務局長(少額短期保険)第14号
〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号岩本町シティプラザビル5F

コールセンター ☎ **0120-322-150**
ぜんち共済 検索 http://www.z-kyosai.com/